

# 平成21年度一般会計予算

# 総額 541億円

## 特別会計296億円, 企業会計85億円

慮を求める意見が続出しました。  
市長は、「負担金」と「使用料」は別物として理解を求め、賛成多数で統一が決定されました。

### 条例の一部改正

#### \*介護保険料の統一が決定

「奥州市介護保険条例の一部改正について」が提案され、平成21年度から3年で市内の介護保険料を統一するものです。

積み立てた基金を取り崩しながら、引き上げ幅を圧縮する形での提案になっています。

質疑では、各区の基準額こそ段階的に上がるが、水沢区の高額所得者の保険料が安くなることがとりあげられ、その必要性への疑問の声や、施設整備が現在の必要数を根拠に計画されていることへの懸念、家族介護者への支援の強化を求める意見が出されましたが、賛成多数で可決されました。

### 補正予算

#### \*異例の3つの補正予算

1 平成20年度第10号補正予算は、奥州市の東京事務所開設の準備予算を含む総額10億円あまりの予算です。

東京事務所を年間1700万円かけ開設することの是非が焦点

点となり、賛成多数で可決されました。

2 平成20年度第11号補正予算は、国の第2次補正予算の決定を受け、30億円にのぼる「定額給付金」関連予算です。

定額給付金の評価をめぐる質疑や、各地区センターの要望を盛り込んだ地域活性化事業の予算化のあり方について議論が展

### 第1回臨時議会の内容

(1月27日開催)

#### ◆一般会計補正予算を原案通り可決

景気悪化に伴う緊急的な経済・雇用対策費が盛り込まれました。歳入歳出5413万円を追加、総額567億702万5千円となりました。市が独自に実施する事業は、乙女川遊歩道木柵改修工事に3150万円等です。

#### ◆発議案第65号 定額給付金の見直しを求める意見書は5票差で否決

(賛成14、反対19) 提出説明は、同給付金の所得制限をめぐって無責任な対応や、首相が3年後の消費税引き上げに言及してい

開されましたが、全会一致で可決されました。

3 平成21年度第1号補正予算は、これも国の第2次補正予算の決定をうけたもので、緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別基金事業など、総額5800万円の補正で、全会一致で可決されました。

ることから、景気対策としても懸念。国会に提出された第2次補正予算から同給付金を撤回し、効果的な経済対策を求める内容です。反対理由は提出のタイミングが遅い等で、定額給付金はばらまきと批判する複数の意見もありました。

#### ◆発議案第66号 緊急雇用対策など効果的な経済対策を求める意見書を可決

#### ◆不正経理問題 新たに505万円が明らかに！総額532万3919円

議員から全庁組織ぐるみの不正ではとの批判が相次ぎました。市長は「誠に遺憾で改めてお詫びをし、再発防止に努めます。」と陳謝しました。